

第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会岩手県予選会

◆大会情報

- ◇主催 (一社) 岩手県水泳連盟
- ◇後援 岩手県、岩手県教育委員会、(公財) 岩手県体育協会、雫石町、雫石町教育委員会、
(一財) 雫石町体育協会
- ◇主管 (一社) 岩手県水泳連盟
- ◇期日 令和3年2月13日(土)～14日(日)
- ◇会場 岩手県営屋内温水プール(雫石町長山大鉢盛38-4)【25m×8レーン】
- ◇観客 無観客

◆日程

- ◇1日目を女子、2日目を男子の競技を実施する。

	1日目(女子)	2日目(男子)
先行入場時刻	実施しない ※選手休憩場所を指定するため 2次要項で公表する	—
選手開場時刻	2次要項で公表する。	2次要項で公表する。
一般代表入場時刻	2次要項で公表する	2次要項で公表する
ウォーミングアップ(朝)	2次要項で公表する	2次要項で公表する
競技役員主任会議	事前にメール等で行う	事前にメール等で行う
競技役員全体会議 兼 代表者会議	実施しない	実施しない
開会式	実施しない	実施しない
競技開始	2次要項で公表する	2次要項で公表する
閉会式	—	実施しない

◆競技方法

- (1) 競技は、令和2年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別、男女別に行う。
- (2) 全ての競技をタイムレース決勝とする。
- (3) 進行状況により、オーバーザトップ方式で行う場合がある。

◆競技種目と年齢区分

(1) 参加年齢の決定は、全国大会（本選）の第1日目の満年齢とする。

	10歳以下	11～12歳	13～14歳	15～16歳	チャンピオンシップ
自由形	50	50 100 200	50 100 200 400	50 100 200 400	50 100 200 400 女子 800 男子 1500
背泳ぎ	50	50 100	100 200	100 200	50 100 200
平泳ぎ	50	50 100	100 200	100 200	50 100 200
バタフライ	50	50 100	100 200	100 200	50 100 200
個人メドレー	200	200	200 400	200 400	200 400
リレー	4×50	4×50	4×100	4×100	チャンピオンシップ
メドレーリレー	4×50	4×50	4×100	4×100	チャンピオンシップ

◆競技順

1日目（女子）		2日目（男子）	
1	800m 自由形	21	1500m 自由形
2	400m 個人メドレー	22	400m 個人メドレー
3	200m 背泳ぎ	23	200m 背泳ぎ
4	50m バタフライ	24	50m バタフライ
5	200m 自由形	25	200m 自由形
6	50m 平泳ぎ	26	50m 平泳ぎ
7	200m バタフライ	27	200m バタフライ
8	50m 背泳ぎ	28	50m 背泳ぎ
9	200m 平泳ぎ	29	200m 平泳ぎ
10	50m 自由形	30	50m 自由形
11	4×50m メドレーリレー	31	4×50m メドレーリレー
12	4×100m メドレーリレー	32	4×100m メドレーリレー
13	200m 個人メドレー	33	200m 個人メドレー
14	100m 自由形	34	100m 自由形
15	100m 平泳ぎ	35	100m 平泳ぎ
16	100m バタフライ	36	100m バタフライ
17	100m 背泳ぎ	37	100m 背泳ぎ
18	400m 自由形	38	400m 自由形
19	4×50m リレー	39	4×50m リレー
20	4×100m リレー	40	4×100m リレー

◆申込規定

- (1) 資格 ①選手は令和2年度(公財)日本水泳連盟競技者登録完了者であること。なお、未登録者の参加は認めない。
- ②選手が所属する団体(チーム)も同様に団体登録が完了していること。なお、未登録団体の参加は認めない。
- ③出場する団体(チーム)は、競技役員1名以上の公認競泳競技審判資格を有する帯同役員を協力することとし、(a)参加申込書の協力帯同役員の欄に氏名を記入すること
- ④県外の登録団体(チーム)の出場は認めない
- ⑤④に記載されている県外の登録団体(チーム)及び選手であっても、国民体育大会開催基準要項細則第3項〔本則第8項第1号及び第10項第4号(参加資格及び年齢基準等)〕に定められた「ふるさと選手制度」を活用し、国体に岩手県代表選手として出場する権利を持っている者は出場できる。
- (2) 制限 ①出場種目数に制限はしない。
- ②女子800m自由形は10分00秒、男子1500mは18分00秒を本予選会出場の標準記録とし、参加標準記録以内で完泳可能な場合に限り申し込みができる。なお、明らかな実力不足で申込規程違反と認められる場合は、当連盟臨時理事会に諮り、当該団体の大会出場停止等の罰則措置を科す場合がある。
- ③リレー競技に男女混合の出場は認めない。
- (3) 申込金 ①個人種目 1種目につき1,300円
- ②リレー種目 1チームにつき2,600円
- ※悪天候、自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合、及び自己による参加辞退、あるいは新型コロナウイルス感染症に係る主催者判断での出場辞退要請となった場合でも申込金の返金はしない。
- (4) 申込方法 ①Web-SWMSYSでエントリーを行い、下記(a)～(d)を締切までに大会事務局に郵送、もしくは持参すること。なお、(e)申込金は(一社)岩手県水泳連盟郵便口座に振り込むこと。
- ②参加申込書に貼付する申込受領書は複写物とする。
- (5) 申込締切 令和3年1月17日(日)必着

◀申込必要書類▶

(a) 参加申込書

※岩手県水泳連盟HPよりダウンロードし、受領証を添付すること

(b) 競技会申込(エントリー)一覧 ※Web-SWMSYSより印刷したもの

(c) 競技会申込(エントリータイム)一覧 ※Web-SWMSYSより印刷したもの

(d) 競技会申込(リレー)一覧 ※Web-SWMSYSより印刷したもの

(e) 申込金	※振り込んだ後に受領証を(a)に貼付すること
<<郵送先>> 〒020-0866 岩手県盛岡市本宮5丁目1-11 熊さんビル3階 (一社)岩手県水泳連盟「令和2年度春季JO予選事務局」宛て	
<<振込先>> 郵便振込 口座番号 02350-7-9265 (加入者名;岩手県水泳連盟) ※通信欄には「令和2年度春季JO予選」と記入すること	
<<問い合わせ>> 問い合わせはFAXで受付する (FAX; 019-681-7156)	

◆申込確認

- (1) 申込締切後に申し込み状況の確認をメールで各団体(チーム)に送る。なお、訂正については期日を設け、この期間内に受け付けるものとし、受付期間外、及び大会当日の変更は一切認めない。
- (2) エントリータイムの入力ミスにより標準記録以内に完泳できないタイムを入力した場合は、この訂正受付期間に必ず訂正すること。なお、訂正しない場合は当該種目への出場を認めない。また、その場合、種目代の返金はしない。
- (3) 種目の変更は、申し込み状況の訂正受付期間に申し出ること。
- (4) 種目の追加は、申込締切後は一切認めない。(※訂正期間中に種目の追加は認めない)
- (5) 主催者側の理由で申し込み状況、あるいはプログラム掲載内容に間違いがあった場合は申込状況の訂正受付期間以外でも訂正を行う。

◆プログラムおよび2次要項の公表

2次要項、及びプログラム、タイムテーブルを(一社)岩手県水泳連盟ホームページに掲載するので確認すること。

◆チャレンジレース

- (1) 各種全国大会及び世界大会へのチャレンジレースを実施する。なお、1日目の種目は1日目に、2日目の種目は2日目に完結し、別日に持ち越しはしない。
- (2) 2019年度及び2020年度の公式・公認大会の記録で、全国大会及び世界大会標準記録まで50mにつき0.5秒以内の種目についてチャレンジレースへの参加を認める。
 例) 2019年度の記録が2020年度の標準記録まで50mにつき0.5秒以内であれば参加できる。
 なお、本予選会の記録が0.5秒に満たなくても参加できる。
- (3) 該当選手が本予選会に出場していることを条件とする。なお、所属は問わない。
- (4) 参加種目数に制限はしない。
- (5) 参加費
 個人種目 1種目あたり2,000円
 リレー種目 1チームあたり5,000円

◆その他

- (1) プログラムは販売しないため、(一社)岩手県水泳連盟ホームページに掲載されているプログラムを

確認すること。

- (2) 大会当日の昼食（弁当）のあっせんはしないため、各自で準備すること。
- (3) 宿泊は各団体（チーム）で手配すること。
- (4) 怪我は主催者側で応急処置は行うが、その後の対応は各団体（チーム）で行うこと。
※傷害保険等の加入も主催者側では行わない。

◆新型コロナウイルス感染症予防対策について

- (1) 健康チェック表について下記の通りとする。
 - (1)大会当日（当日を含まず）の2日前から体温及び体調を記入すること。また、チームの代表者は都度確認すること。
 - (2)健康チェック表は会場入場時に提出を必須とする。
 - (3)健康チェック表は記載漏れがないように正しく記載すること。なお、記載に不備がある場合、あるいは健康チェック表を忘れた場合は入場できないことがある。
 - (4)健康チェック表の提出は、選手、指導者、競技役員、保護者代表の入場する全ての者を対象とする。
- (2) 大会参加同意書を提出すること。
- (3) 大会中に館内において新型コロナウイルス感染症の疑いがある者が出た場合について。
 - (1)大会中に新型コロナ感染症の疑いがある者が出た場合、大会を中止する。
 - (2)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を隔離する。
 - (3)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を特定すること、SNS等で拡散すること、誹謗中傷することは禁止する。なおすべての関係者の中で本連盟が作成したガイドラインを遵守しなかった場合は、当連盟臨時理事会を行い、罰則措置を科す場合がある。
 - (4)岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）に指示を仰ぎ、行動指示があるまですべての関係者は帰宅できない。
- (4) 大会終了後2週間（2月28日）までに新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合について。
 - (1)速やかに下記に連絡をすること。なお、岩手県水泳連盟では感染症拡大防止の対策として参加した各団体（チーム）へ連絡するので、濃厚接触者に該当、あるいは体調不良者が生じている場合はしかるべき措置をとること。
 - ・岩手県水泳連盟（019-681-7155）
 - ・岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）
 - ・各団体（チーム）が所在する市町村関係部署
- (5) 大会前日から大会当日を含め、新型コロナウイルス感染症対策により休校措置に該当する学校の生徒、及び職場等で自宅待機を命じられている方、また、同居するご家族等は出場できませんので、出場する団体の責任者へ申し出ること。
- (6) 入場について
 - (1)入口で入館される方全員の健康チェック表確認、手指消毒、及び検温を行う。健康チェック表を忘れた場合、37.5度以上の熱がある場合、及び新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は入館できない。また選手については出場種目を棄権とし、種目代の返金もしない。

- (2)競技役員、各団体（チーム）、保護者代表者の入場時刻を分け、3密回避を徹底する。入場口に集団を作らないこと。
- (3)保護者代表者について、各団体（チーム）で抽選を行い場所の決定を行うので、入場口に並ぶことを厳禁とする。なお、抽選に関する詳細は2次要項で周知する。
- (7)選手控え場所について
各団体（チーム）の参加人数に応じて指定する。
- (8)更衣室について
 - (1)初日は女子、2日目は男子が競技を行うため、該当日は男女更衣室を分けず全て使用する。なお、旧更衣室は使用禁止とする。
 - (2)ソーシャルディスタンス確保のため、更衣室を使用する際は最低限の着替えに留め、複数人で隣り合ったロッカーを同時に使用しないこと。
 - (3)ロッカーに鍵をかけて使用しないこと。なお、貴重品を持ち込まず盗難防止に努めること。
- (9)マスクの着用について
会場に入る全ての者はマスクを着用すること。なお熱中症回避のため一時的に外すことは構わない。

◆注意事項

- (1)大会参加にあたっては、一般社団法人岩手県水泳連盟が作成した「水泳競技（記録会）における新型コロナウイルス感染拡大予防<ガイドライン>」を熟読の上、遵守すること。
- (2)ごみは各自持ち帰ること。なお、ペットボトル、食べ物、マスク等の感染リスクの高いゴミもあるため、補食やお菓子のパッケージ等も必ず持ち帰ることを遂行すること。
- (3)会場内において、下足の履き替えを必ず実施すること。上履きのままロビーに出る、あるいは裸足のままプールサイドとロビーを隔てなく歩き回らないよう各チームで指導すること。